

白石町立中学校統合再編計画

令和3年3月

白 石 町

白石町教育委員会

白石町立中学校統合再編計画

目 次

はじめに	… 1
1 白石町立中学校統合再編計画の概要	… 3
(1) 計画の位置付け	… 3
(2) 計画期間	… 3
2 白石町の教育目標	… 4
(1) 白石町教育大綱	… 4
(2) 基本方針	… 4
(3) 重点目標	… 4
(4) 白石町教育大綱の位置付け	… 5
3 白石町の学校の主な現状と課題	… 6
(1) 児童・生徒数及び学級数	… 6
(2) 今後の児童・生徒数の推計	… 7
(3) 1学校あたりの学級数	… 7
(4) 小規模校に係る課題	… 8
(5) 学校施設の老朽化	… 9
(6) 中学校の部活動部員数の推移	…12
(7) 中学校の教職員数	…13
4 適正規模（望ましい規模の12学級から18学級）の学校を作る理由	…13
5 白石町立中学校統合再編計画の基本的な考え方	…14
(1) 再編基準	…14
(2) 再編の手法	…14
(3) 新しい学校づくり準備委員会の設置	…14
(4) 学校施設の整備	…15
(5) 通学路の安全対策	…15
(6) 遠距離通学者への支援	…15

(7)	教育環境の整備	…15
(8)	特別支援教育	…16
(9)	学校給食施設	…16
(10)	地域と学校の連携	…16
(11)	閉校する学校の施設及び敷地	…16
(12)	学校統合再編にあたっての生徒への配慮事項	…16
6	白石町立中学校統合再編計画の具体的な方策	…17
(1)	新設中学校	…17
白石町立中学校統合再編計画 参考資料		…20
●資料 1	白石町立学校の統合再編について（答申）	…21
●資料 2	白石町立小学校の児童数推移	…27
●資料 3	白石町立中学校の生徒数推移	…27
●資料 4	白石町立小学校の学級数・児童数推計	…28
●資料 5	白石町立中学校の学級数・生徒数推計	…33
●資料 6	白石町立新設中学校の区域図	…36

はじめに

学校は、一定規模の集団で活動することを通して、子どもたちに「確かな学力」、「豊かな心」、「健康・体力」などを着実に身につけさせ、自立した人間の育成を目指す教育の場です。一人ひとり様々な個性を持つ子どもたちが学んでおり、集団での活動や友達との関わりの中で、同じ考えを分かち合ったり、自分と違う考え方や個性と出会ったりする経験を踏まえ、お互いが切磋琢磨することで、ともに成長することができます。

全国的に少子化傾向にある中、白石町の児童・生徒数も著しく減少傾向にあり、今後もその傾向が続いていくと予想されています。その結果、1学年1学級といった小規模校、20人に満たない小規模学級が増加している現状です。

このような学校・学級の小規模化は、児童・生徒の学校における人間関係や教職員の配置の問題、部活動の問題など教育環境の面において、様々な影響を及ぼすことが考えられます。

また、遊びやライフスタイルなど子どもたちを取り巻く環境が大きく変わり、これまで当たり前のように育まれた、人とのつきあい方、思いやりの心、集団のルールを守る協調性等の社会性の獲得が弱まっている現状があります。そのため、ある程度の規模の集団の中で社会性を育み、世の中をたくましく生き抜く力を育む必要があります。

さらに、別の課題として、学校施設の老朽化が進み、これに対応する財源の不足も看過できない状況となっており、子どもたちが安心して学校生活を送るための環境整備が急務となっています。

このような、今まで経験したことのない教育環境の変化を踏まえ、これからの将来を担う子どもたちが、よりよい教育環境の中でたくましく育ち、人間形成に必要な教育を等しく受けることができるようにするため、平成31年4月に各小・中学校区の地域代表者、一般公募者、町議会議員、小・中学校長及び識見を有する者22名で構成する「白石町学校統合再編審議会」を設置して、小・中学校の適正規模及び適正配置について諮問し、令和2年3月に「白石町立学校の統合再編について」の答申をいただきました。

学校統合再編審議会では、次代を担う子どもたちが、先行き不透明な次の世代をたくましく生き抜く力を育んでいくためには、適正な学校規模が必要であることや、従来のコミュニティを尊重して適正な配置を行うこと、また学校統合再編を進めるにあたっては、遠距離通学者に対しての通学支援を行うなどの提言がなされました。

白石町及び白石町教育委員会では、生徒数の減により生じた、教科担任配置や部活動開設数の問題など、中学校間の格差解消とよりよい教育環境の整備のため、中学校の再編を喫緊の課題と捉え、小学校統合再編に先駆け、今年度に「白石町立中学校統合再編計画」を策定することにしました。この計画を策定するにあたり、白石町教育大綱の基本方針を受け、子どもたちがたくましく育ち、社会性や協調性を養い、向上心、創造力を培い、生きる力を身につけていけるように、適正な集団規模を確保する必要があると考えています。

長い間、地域の学校として親しまれてきた学校の再編は、単なる数合わせの議論ではなく、白石町の将来を担う子どもたちにとって、よりよい教育条件を整備し、最適な教育環境を作ることが目的とするものです。学校統合再編審議会で積み重ねられた議論の結果である「白石町立学校の統合再編について」の答申内容を尊重し、学校規模の適正化に向けて、本計画に取り組んでまいります。

令和3年3月

白石町長 田島 健一
白石町教育長 北村 喜久次

1 白石町立中学校統合再編計画の概要

本計画は、「白石町立学校の統合再編に関する答申書（令和2年3月25日付け白石町学校統合再編審議会答申）」の内容に基づき、策定するものです。

(1) 計画の位置付け

本計画は、「白石町総合計画」を上位計画とし、整合を図った上で策定していますが、総合計画の見直し・策定に連動して今後も見直す場合があります。

また、災害時の避難所としての機能や、児童の放課後対策等も考慮に入れながら検討を進めていく必要があるため、「白石町地域防災計画」や「白石町子ども・子育て支援事業計画」等とも整合を図ります。

第2次白石町総合計画

計画期間：平成27年度～令和3年度（2015年度～2021年度）



白石町立中学校統合再編計画

計画期間：令和2年度～令和6年度（2020年度～2024年度）

令和4年度策定予定

白石町立小学校統合再編計画

計画期間：令和4年度～令和10年度（2022年度～2028年度）

(2) 計画期間

本計画は、令和2（2020）年度から令和6（2024）年度までの5年間とします。ただし、将来的な教育行政課題への対応や、上位計画の更新、児童・生徒数の大幅な変動があったときなど、必要に応じて本計画を見直す場合があります。

2 白石町の教育目標

(1) 白石町教育大綱【平成 27（2015）年度～令和 3（2021）年度】

この大綱は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（平成 26 年法律第 76 号）」の規定に基づき、地域の実情に応じ、白石町の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めたものです。

内容は、「基本方針」とこれに基づく「重点目標」を定め、この下位計画として毎年度策定する、「白石町教育の指針」において具体的な施策を定め、様々な事務事業に取り組んでいます。

(2) 基本方針【大綱の基本となる考え方】

「人と大地が うるおい 輝く 豊穰のまち」を目指す白石町の基本理念を受け、また、国際化・情報化・少子高齢化など社会の変化を認識し、地域・学校・家庭が連携しながら、郷土に愛着をもち、郷土の発展に貢献しようとする心身ともに健康な白石町民を育成する。

(3) 重点目標【学校教育関係を抜粋】

① 確かな学力の育成と時代のニーズに対応した教育の推進

- ア 学習内容の定着に向けた分かりやすい授業の実践
- イ 新学習指導要領への対応
- ウ 学力検査等の効果的な活用とそれに伴う指導方法の改善
- エ 読書の奨励
- オ 情報教育の充実及び情報モラル教育の推進
- カ 特別支援教育・就学支援の充実
- キ 国際理解・コミュニケーション力の育成充実
- ク 幼保小連携や小中高連携教育の充実
- ケ 土曜日等を活用した教育活動の充実
- コ 総合的な学習の時間の充実
- サ キャリア教育の充実

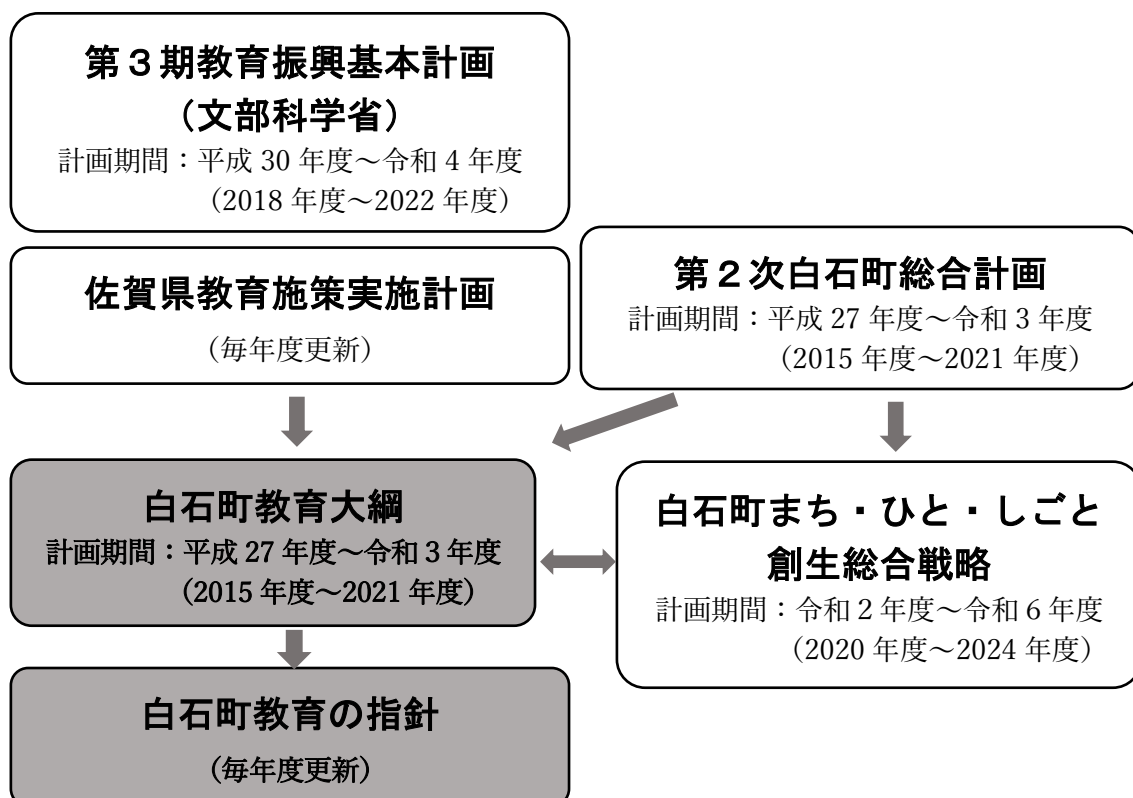
② 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進

- ア 道徳教育の推進
- イ 情操教育・鑑賞教育や体験活動による豊かな心の醸成
- ウ 愛郷心の育成
- エ 子どもに寄りそう生徒指導の充実
- オ いじめ防止対策の推進
- カ 基本的人権を尊重する人権・同和教育の推進

- キ 健康診断などによる保健管理及び疾病予防とその対策
- ク 体力の向上と学校体育活動の推進
- ケ 食に関する指導の充実
- コ 学校給食の安定的な運営
- ③ 教育活動を支える環境の整備
 - ア 地域とともにある学校づくりの促進
 - イ 危機管理体制の整備
 - ウ 学校施設・設備の定期点検と安全管理及び改修
 - エ 部活動の適正実施と社会体育との協力連携
 - オ 地域や学校の歴史と伝統の上に立った教育の実践
- ④ 教職員の資質・能力の向上
 - ア 教育公務員としての使命感の確立と服務規律の保持
 - イ 学校内外での教職員研修の充実
 - ウ 人事評価制度による自己目標の達成と学校ビジョンの具現化
 - エ 心身の健康管理（診断受診・健康維持増進）

(4) 白石町教育大綱の位置付け

本大綱は、国の「教育振興基本計画」及び「第2次白石町総合計画」等を上位計画とし、これらとの整合を図って白石町総合教育会議を経て、策定しています。



3 白石町の学校の主な現状と課題

(1) 児童・生徒数及び学級数

白石町における小学校の児童数は、昭和 46（1971）年度は 3,760 人、令和 2（2020）年度には 1,158 人と昭和 46 年度の約 31% となっており、50 年間で 2,602 人減少しています。

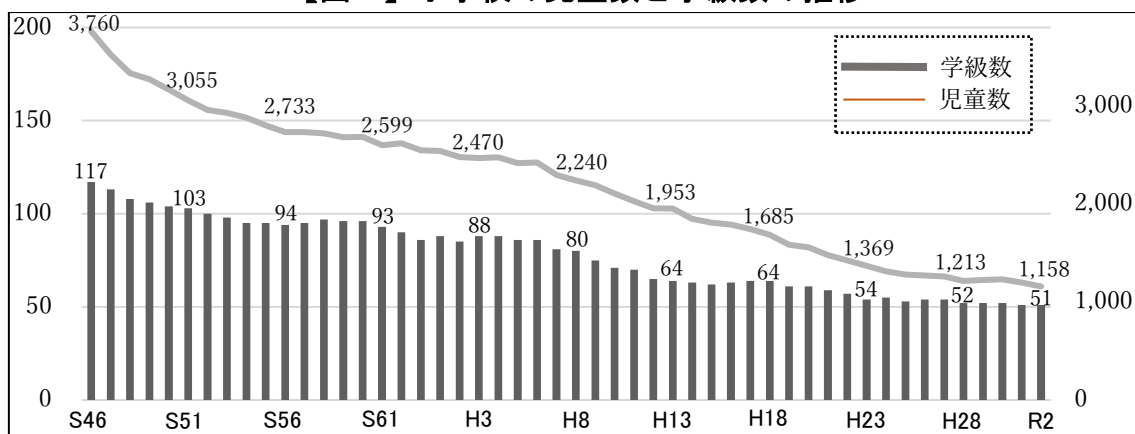
一方で、学校数は明治時代から現在の 8 校となっています。学校規模は昭和 46 年度の 117 学級（1 学校当たり 14.6 学級）が、令和 2 年度には 51 学級（1 学校当たり 6.4 学級）となっています。

また、中学校の生徒数は、昭和 46（1971）年度は 2,109 人、令和 2（2020）年度には 582 人と昭和 46 年度の約 28% となっており、50 年間で 1,527 人減少しています。

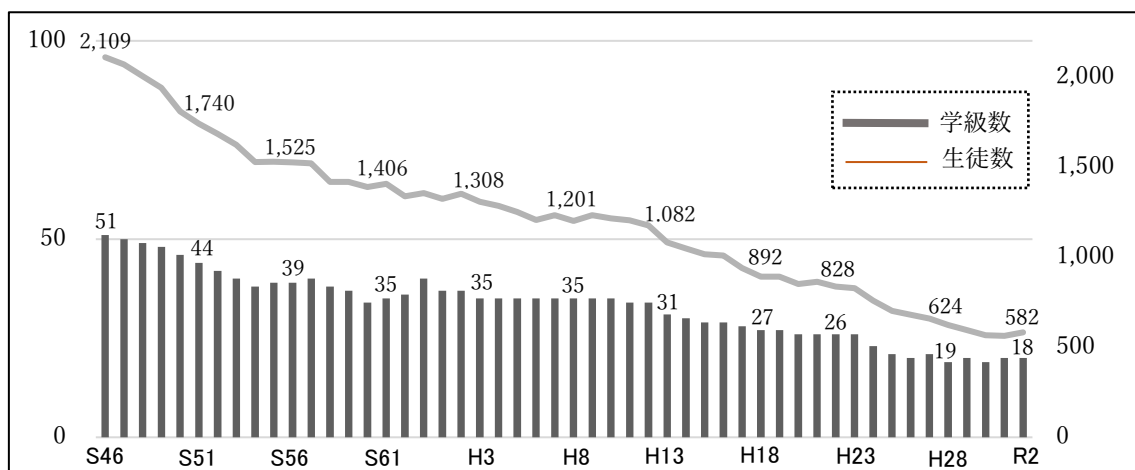
一方で、学校数は昭和 30 年代から現在の 3 校となっています。学校規模は昭和 46 年度の 51 学級（1 学校当たり 17 学級）が、令和 2 年度には 18 学級（1 学校当たり 6 学級）となっています。

※上記の小・中学校の学級数は、特別支援学級数を除いています。

【図 1】小学校の児童数と学級数の推移



【図 2】中学校の生徒数と学級数の推移



(2) 今後の児童・生徒数の推計

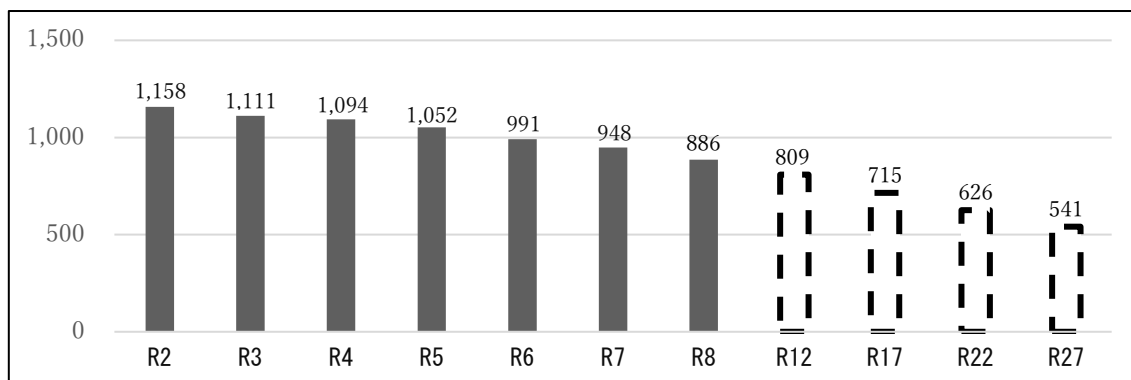
白石町における小・中学校の児童・生徒数は、今後も減少していくことが見込まれます。

小学校の児童数は、令和 2（2020）年度は 1,158 人、令和 27（2045）年度には 541 人と令和 2 年度の約 47% となっており、25 年間で 617 人減少することが見込まれます。

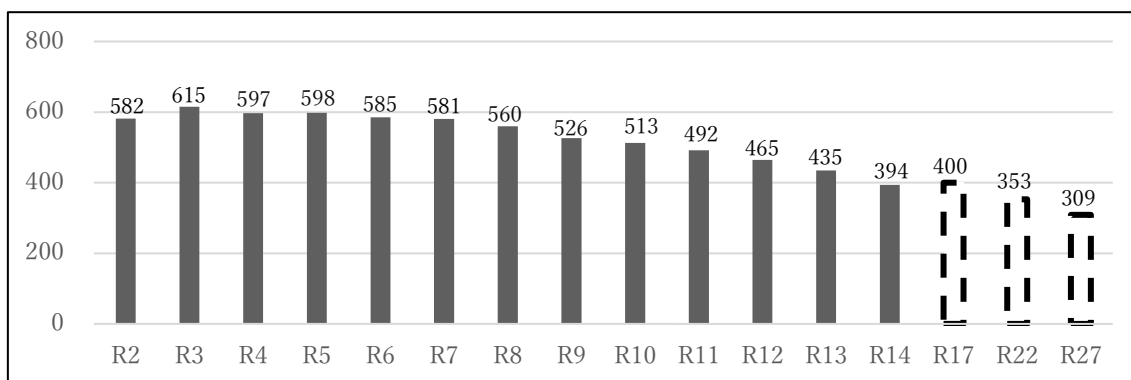
一方、中学校の生徒数は、令和 2（2020）年度は 582 人、令和 27（2045）年度には 309 人と令和 2 年度の約 53% となっており、25 年間で 273 人減少することが見込まれます。

なお、図 3 及び図 4 の児童・生徒数は、住民基本台帳により算出していますが、棒グラフの点線の部分は、国立社会保障・人口問題研究所の 5 年ごとの地域別将来推計人口（平成 30 年 3 月 30 日公表データ）により算出しています。

【図 3】 小学校の児童数の将来推計



【図 4】 中学校の生徒数の将来推計



(3) 1 学校あたりの学級数

学校教育法施行規則では、学校の標準の学級数は、小・中学校とも 12 から 18 学級とされています。

令和 2（2020）年度現在、白石町立小・中学校の全 11 校で標準の学級数を下回っています。

小学校では、福富小学校の9学級を除き、他の7小学校が各学年単学級の6学級となっており、中学校では、白石中学校が7学級、福富中学校が5学級、有明中学校が6学級となっています。

【参考】 学校教育法施行規則（昭和22年省令第11号）

第41条 小学校の学級数は、12学級以上18学級以下を標準とする。
ただし、地域の実態その他により特別の事情があるときには、この限りではない。

第79条 第41条から第49条まで、第50条第2項、第54条から第68条までの規定は、中学校に準用する。（以下略）

【表1】令和2年度の小・中学校の児童・生徒数及び学級数

（令和2（2020）年5月1日時点）

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		合計	
	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級	児童	学級
白石小学校	29	1	30	1	31	1	24	1	26	1	23	1	163	6
六角小学校	15	1	16	1	14	1	18	1	20	1	19	1	102	6
須古小学校	22	1	19	1	19	1	24	1	17	1	23	1	124	6
北明小学校	20	1	24	1	24	1	31	1	16	1	30	1	145	6
福富小学校	46	2	34	1	48	2	33	1	43	1	47	2	251	9
有明東小学校	15	1	19	1	22	1	22	1	21	1	26	1	125	6
有明西小学校	20	1	19	1	21	1	27	1	21	1	22	1	130	6
有明南小学校	14	1	20	1	19	1	23	1	21	1	21	1	118	6
小学校計	181	9	181	8	198	9	202	8	185	8	211	9	1,158	51

学校名	1年		2年		3年		合計	
	生徒	学級	生徒	学級	生徒	学級	生徒	学級
白石中学校	84	2	93	3	73	2	250	7
福富中学校	35	1	46	2	46	2	127	5
有明中学校	82	2	64	2	59	2	205	6
中学校計	201	5	203	7	178	6	582	18

※ 学級数は、通常学級数（基準学級数に基づく教室数）を記載しています。

（4）小規模校に係る課題

学校教育法施行規則で標準の学級数と規定されている「12学級以上18学級以下」を下回る学校は、小規模校として分類されます。

このような小規模校については、小規模校なりの「良さ」があると言われており、その最たるものが「子ども一人ひとりに目が行き届きやすく、きめ細かい指導が行いやすい」という点にあるとされています。しかし、こういったメリットについては、必ずしも小規模校である必要はなく、少人数指導等により可能になると思われます。

一方でデメリットとして、人数が少ないため集団活動の良さが生かされにくく、学年や学校全体の活気が低下する傾向があります。また単学級によりクラス替えができないため、人間関係が固定化しやすくなるなど、多様な人間関係の中で得られる社会性の獲得が弱まっている状況にあります。

【表 2】小規模校のメリット・デメリット（例）

	メリット	デメリット
学習面	○児童・生徒の一人ひとりに目が届きやすく、きめ細かい指導が行いやすい。	○集団の中で、多様な考え方に触れる機会や学びあいの機会、切磋琢磨する機会が少なくなりやすい。 ○単学級の場合、ともに努力してよりよい集団を目指す、学級間の相互啓発がなされにくい。
	○学校行事や部活動等において、児童・生徒一人ひとりの個別の活動機会を設定しやすい。	○運動会などの学校行事や音楽活動等の集団活動に制約が生じやすい。 ○中学校の各教科の免許を持つ教員を配置しにくい。 ○児童・生徒数、教職員数が少ないため、グループ学習や習熟度別学習、小学校の専科教員による指導など、多様な学習・指導形態が取りにくい。
		○部活動等の設置が限定され、選択の幅が狭まりやすい。
生活面	○児童・生徒相互の人間関係が深まりやすい。 ○異学年間の縦の交流が生まれやすい。	○クラス替えが困難なことなどから、人間関係や相互の評価等が固定化しやすい。 ○集団内の男女比に極端な偏りが生じやすくなる可能性がある。 ○切磋琢磨する機会等が少なくなりやすい。
	○児童・生徒の一人ひとりに目が届きやすく、きめ細かな指導が行いやすい。	○組織的な体制が組みにくく、指導方法等に制約が生じやすい。
学校運営面	○全教職員間の意思疎通が図りやすく、相互の連携が密になりやすい。 ○学校が一体となって活動しやすい。	○教職員が少ないため、経験、教科、特性などの面でバランスのとれた配置を行いにくい。 ○学年別や教科別の教職員同士で、学習指導や生徒指導等についての相談・研究・協力・切磋琢磨等が行いにくい。 ○一人に複数の校務分掌が集中しやすい。 ○教員の出張、研修等の調整が難しくなりやすい。
その他	○保護者や地域社会との連携が図りやすい。	○PTA活動等における保護者一人あたりの負担が大きくなりやすい。

※ 中央教育審議会「小・中学校の設置・運営の在り方等に関する作業部会資料」より引用

(5) 学校施設の老朽化

白石町の学校施設は、昭和 40 年代から昭和 50 年代に建設されたものが多く、建築後 52 年を経過している建物もあり、老朽化が進行しています。

白石町においても、学校施設のみならず、文化・体育施設、保健・福祉施設、道路や橋梁等、多くの公共施設で同じような老朽化による更新及び維持管理に係る問題を抱えています。このようなことから、公共施設の全体像や人口、財政の将来の見込みを考慮し、将来のまちづくりの観点から、今後の維持管理

の在り方として、平成 29 (2017) 年 3 月に「白石町公共施設等総合管理計画」が策定されました。

白石町の学校教育施設（建築物）の所有面積は、白石町公共施設全体の 51.5% を占め、突出して多い状況となっています。今後も学校施設の安全対策を年次計画で実施していきませんが、小・中学校の全 11 校の維持管理及び更新等の対応には、多額の費用がかかっています。

【表 3】小・中学校施設等の状況（令和 2（2020）年 5 月 1 日時点）

学校名	区分	建築年 (西暦)	耐用 年数	経過 年数	耐用年数 までの年数	面積 (㎡)	児童・ 生徒数	学級 数
白石 小学校	校舎	S58 (1983) 年	47	37	10	3,332	163 (16)	10 (4)
	体育館	S54 (1979) 年	34	41	▲7	756		
六角 小学校	校舎	S54 (1979) 年	47	41	6	2,094	102 (9)	9 (3)
	校舎	H16 (2004) 年	34	16	18	500		
	体育館	S57 (1982) 年	47	38	9	776		
須古 小学校	校舎	S50 (1975) 年	47	45	2	1,330	124 (14)	9 (3)
	校舎	S60 (1985) 年		35	12	1,894		
	体育館	S43 (1968) 年		52	▲5	717		
北明 小学校	校舎	S56 (1981) 年	47	39	8	956	145 (12)	11 (5)
	校舎	H11 (1999) 年		21	26	3,024		
	体育館	S58 (1983) 年		37	10	843		
福富 小学校	校舎	S50 (1975) 年	47	45	2	1,460	251 (18)	14 (5)
	校舎	S56 (1981) 年		39	8	2,707		
	体育館	S57 (1982) 年		38	9	1,086		
有明東 小学校	校舎	S62 (1987) 年	47	33	14	3,626	125 (11)	10 (4)
	体育館		34		1	929		
有明西 小学校	校舎	S56 (1981) 年	47	39	8	675	130 (8)	9 (3)
	校舎	S63 (1988) 年		32	15	2,586		
	体育館	S48 (1973) 年		34	47	▲13		
有明南 小学校	校舎	H04 (1992) 年	47	28	19	3,151	118 (10)	8 (2)
	体育館	S52 (1977) 年	34	43	▲9	664		
白石 中学校	校舎	H04 (1992) 年	47	28	19	7,023	250 (13)	10 (3)
	体育館	H05 (1993) 年		27	20	1,480		
福富 中学校	校舎	S53 (1978) 年	47	42	5	3,651	127 (9)	7 (2)
	体育館	H02 (1990) 年		30	17	1,169		
有明 中学校	校舎	H11 (1999) 年	47	21	26	5,274	205 (12)	9 (3)
	体育館					2,039		

※ () 内の数字は、特別支援学級の児童・生徒数及び学級数で、全体の内数です。

※ 耐用年数は、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」で定められており、構造によって異なります（鉄筋コンクリート造：47 年、鉄骨造：34 年）。

※ ▲は、耐用年数を超過している年数です。

※ 耐震診断が必要な施設については、全て診断を実施し、必要と判断されたものは全て耐震補強済みとなっています。

【表４】小・中学校の年度別施設整備費 （単位：万円）

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	合計
白石 小学校	791	992	3,489	1,104	1,778	429	34	2,605	3,336	125	14,683
六角 小学校	268	451	35	116	207	3,016	440	2,452	157	17	7,159
須古 小学校	251	212	151	1,813	281	24	6,974	2,487	254	2,421	14,868
北明 小学校	756	215	106	5,217	187	104	34	2,648	155	221	9,643
福富 小学校	391	1,788	3,960	1,537	159	4,430	581	2,757	324	1,249	17,176
有明東 小学校	846	312	328	353	277	424	106	1,809	172	3,258	7,885
有明西 小学校	769	984	595	7,407	47	259	227	3,246	124	113	13,771
有明南 小学校	1,008	403	63	118	141	235	278	2,157	100	298	4,801
白石 中学校	289	405	93	3,345	211	69	75	2,521	189	532	7,729
福富 中学校	918	3,737	1,069	637	85	357	3,790	1,262	2,561	3,504	17,920
有明 中学校	263	472	98	61	65	199	151	1,596	525	73	3,503
合計	6,550	9,971	9,987	21,708	3,438	9,546	12,690	25,540	7,897	11,811	119,138

※ 上記の金額は、工事請負費、修繕料及び設計・監理委託料等の合計額です。

※ 主な工事としては、耐震化改修工事、外壁や屋上の改修工事、空調設備設置工事になります。

(6) 中学校の部活動部員数の推移

平成30年度から令和2年度の中学校の部活動入部率は、全校生徒の約9割から7割で推移しています。各中学校の規模により部活動の開設数が異なりますが、部員数が少なく、チーム編成が困難になっているなど、十分な活動ができていない状況もあります。

【表5】中学校の部活動部員数（令和2（2020）年5月1日時点）

学校名		白石中学校			福富中学校			有明中学校		
年度		H30	R01	R02	H30	R01	R02	H30	R01	R02
全校生徒数		266	255	250	121	131	127	180	177	205
部活動入部者数計		247	226	214	109	112	91	154	141	160
入部率（％）		92.86	88.63	85.60	90.08	85.50	71.65	85.56	79.66	78.05
運動部	陸上競技（男）	6	12	14	12	8	4	31	25	23
	陸上競技（女）	9	11	5	9	4	5	10	11	12
	サッカー	23	22	13						
	卓球（男）	15	16	13	22	25	18			
	卓球（女）	11	17	15	3	4	2			
	剣道（男）	12	7	9	8	8	10	7	7	6
	剣道（女）	4	1	1	2	1	2	8	7	5
	バレーボール（男）	12	10	10				11	11	23
	バレーボール（女）	11	11	13	11	11	10	7	10	6
	バスケットボール（男）							6		5
	バスケットボール（女）	11	8	10	13	17	10	6	8	12
	軟式野球	35	30	27	16	17	16	17	20	22
	ソフトボール	16	10	10						
	ソフトテニス（男）	20	18	18						
	ソフトテニス（女）	21	18	24	13	17	14	14	12	15
	入部者数	206	191	182	109	112	91	117	111	129
文化部	吹奏楽	23	20	16				25	20	22
	美術	18	15	16				12	10	9
	入部者数	41	35	32	0	0	0	37	30	31
課題	●町外 of 他校と合同チームを組み、大会に出場する部活動があります。 ●福富中学校は、文化部が開設されていません。 ●入部したい部活動がなく、居住地以外の中学校を希望する生徒がいます。									

(7) 中学校の教職員数

教職員数については、学校規模（特別支援学級を含む学級数）によって決定されます（教職員基礎定数）。学校規模が小さいことにより担任を配置できない教科については、非常勤時間講師での対応となります。

【表 6】令和 2 年度の中学校の教職員数 （令和 2（2020）年 5 月 1 日時点）

		白石中学校	福富中学校	有明中学校
基本配 当 定 数	校長	1	1	1
	教頭	1	1	1
	教諭	16	11	14
	養護教諭	1	1	1
	事務職員	1	1	1
その他	加配	6	2	5
	事務長	1	0	1
	栄養教諭	1	0	1
非常勤時間講師		0	3	0
合計		28	20	25
備考		福富中学校は、美術科、技術科、家庭科を 3 人の非常勤時間講師で対応しています（授業時のみの在校）。		

※ 加配は、教職員基礎定数以外の配置職員のことです。少人数指導やチーム・ティーチングなどの実施を目的として追加配置される国・県の施策です。

※ 上記職員の他に、司書、用務員、学校教育支援員（S A）等の職員を各中学校に配置しています。

4 適正規模（望ましい規模の 12 学級から 18 学級）の学校を作る理由

学校は、ただ単に知識を習得する場所ではありません。社会において自立的に生きる基礎を培い、国や社会の形成者として必要とされる基本的な資質を養う場所でもあります。そのために学校では、教科指導の充実だけではなく、道德教育や体験活動、魅力ある行事等を行います。これらの活動等を通じて、児童・生徒が多様な人と関わる力など発達段階に応じた心や体の成長を図ります。

近年、少子化により、遊びやライフスタイルなど、子どもたちを取り巻く環境が大きく変わり、これまで当たり前のように育まれた、人とのつきあい方、思いやりの心、集団のルールを守る協調性等の社会性の獲得が弱まっている現状があります。その社会性を獲得するためには、多様な子ども同士のふれあいや友人関係を作ることができるようにすることが不可欠です。

これらのことから、一定の規模の児童・生徒集団が確保されていることが望ましく、一定の学校規模の確保が重要となります。

また、学校施設を含む公共施設等の老朽化対策に必要な財源の確保が困難なため、限られた教育予算を集中的・効果的に使用することが、よりよい教育環境の充実につながります。

このことから、白石町及び白石町教育委員会は、児童・生徒の心身ともに健やかな成長を第一に考え、統合再編を行うことで、一定の学校規模や学級数を確保することが必要であると考えています。

5 白石町立中学校統合再編計画の基本的な考え方

中学校の統合再編は、子どもたちのよりよい教育環境を整備するため、限られた財源を考慮しながら、速やかに取り組むべき教育行政上の最重要課題とします。

また本町は、3町合併からすでに15年を経過しています。今後も各地域の伝統文化を大切にしながら、今まで以上に「白石町は一つ」という意識を持って、学校統合再編に取り組みます。

(1) 再編基準

学校規模における問題点、学校教育法施行規則、中学校設置基準等の法令、白石町の現在の中学校の規模や地理的条件などを勘案し、白石町立中学校の望ましい学校規模は、次に示す内容を基準とします。

ア 1学級あたりの生徒数

佐賀県教育委員会の「市町立小・中学校編成基準」に基づき、現行どおり「40人学級」とします。

ただし、県の基準が変更された場合は、これに準拠します。

イ 1学校あたりの望ましい学級数

集団活動に活力があふれ、生徒相互間、教師と生徒間に様々な関わり合いができることなどを考え、学校教育法施行規則に定める標準規模の「12学級から18学級程度（各学年4から6学級程度）」とします。

(2) 再編の手法

学校の統合再編に際しては、対象校をいずれも閉校し、新設校を開校する「新設統合」とします。

(3) 新しい学校づくり準備委員会（以下同じ。）の設置

開校の3年前を目途に、対象校の教職員及び保護者、地域住民等で構成する「新しい学校づくり準備委員会」を設置します。この委員会では、学校教育目標などの企画・立案、通学路の安全対策、遠距離通学者への通学支援、PTA

組織の再編など、新設校に円滑に移行するための様々な事項について協議します。

なお、協議内容については、白石町の広報紙やホームページ等に掲載し、積極的に情報提供を行います。

(4) 学校施設の整備

白石町の中学校の施設で、耐震補強が必要なものについては全て完了しています。このことにより、新設する学校の施設は、できるだけ既存施設の有効活用を図ることとし、教室等の不足分については増築・改修等で対応します。

また、施設整備にあたっては、エレベーターや多目的トイレの設置など、施設を完全にバリアフリーとすることが必要と考えています。あわせて、災害発生時の避難所や地域活動の場としての利用を考慮した整備を行います。

なお、施設整備費については、国からの補助を積極的に活用します。

(5) 通学路の安全対策

統合再編に伴い、通学路が変更になることから、通学路の危険個所を把握し、国・県等の道路管理者や警察、保護者、学校、地域代表等と協議の上、新設校開校までに安全対策に努めます。

(6) 遠距離通学者への支援

統合再編に伴い、通学距離や通学時間が一定の基準を超える生徒を対象に、登下校時の安全確保と負担軽減の観点から、スクールバスの運行や公共交通機関の運賃補助による通学支援が必要か検討します。

法令上の通学距離の基準は、中学校で概ね6 km以内となっています。また、通学時間については、概ね1時間以内が一定の目安とされています。スクールバスによる通学支援を行う場合は、この通学距離や通学時間を目安に、利用区域、運行ルート、運行回数、運行時間、停留所等の設定も含めて、地域の実情、学校や保護者の要望等を踏まえ、「新しい学校づくり準備委員会」で協議し決定します。

また、スクールバスを利用する生徒も、自宅から停留所までの距離を徒歩等で通学し、停留所から学校まではスクールバスで登校するような運用を行います。このことにより、地域から登下校時の生徒の姿がなくなることはありません。なお、通学支援を受ける生徒に自己負担は求めません。

(7) 教育環境の整備

I C Tの活用や外国語教育など、近年の学習内容・方法の変化に対応した、

教育環境の整備が求められています。

現在、小・中学校全 11 校を維持するために、毎年度、施設の修繕費等として多額の予算を費やしていますが、学校の統合再編により生徒に充てる教育費の増額につながります。

このため、現在、財政的な理由で取り組むことができていない、生徒の将来のための先行投資的な教育にも積極的に取り組みます。

※ ICTとは、Information and Communication Technology の略で、「情報通信技術」を意味します。教育現場では、電子黒板やタブレット等を利活用した教育活動に取り組んでいます。

(8) 特別支援教育

特別支援学級等を利用する生徒に十分に配慮し、個々の子どもたちの状況に対応した環境整備に取り組めます。

(9) 学校給食施設

学校の統合再編に伴い、安全で安定した学校給食の提供のため、共同調理場方式により、学校給食施設の整備を行います。

(10) 地域と学校の連携

学校は、地域の伝統文化を生かした特色ある教育活動を行っています。また、学校行事への参加や登下校時の見守り活動など、様々な形で地域の方々から協力をいただいています。

将来の地域活動の担い手である子どもたちを健やかに育むため、学校と地域、保護者の協力関係が維持できるように、新設校開校後もコミュニティ・スクールとし、地域の力を生かした教育活動に取り組めます。また、通学区域が広がることを生かし、子どもたちが多様な文化に触れ、より一層の連携や協働を進める教育活動を展開します。

(11) 閉校する学校の施設及び敷地

学校の統合再編に伴い、閉校する学校（新設校として活用する学校以外）の施設及び敷地の取扱いについては、今後のまちづくりの観点で総合的に検討します。

(12) 学校統合再編にあたっての生徒への配慮事項

ア 生徒がもつ事前の不安や戸惑いに適切に対応するため、生徒、教職員、保護者間の事前の各種交流事業等を支援するとともに、あらかじめ学校

運営の整合を図るよう努めます。

生徒の交流事業については、「新しい学校づくり準備委員会」の設置を機に、対象校ごとに交流学习担当者を設け、通常の教育活動に無理が生じないように、また生徒の実態を十分に踏まえて計画的に実施します。

イ 学校の統合再編後の混乱や不安を防ぐため、また新設校で円滑な学校生活がスタートできるように、統合前の学校から継続して勤務する教職員をなるべく多く配置するなど、生徒の心のケアに努めます。

6 白石町立中学校統合再編計画の具体的な方策

「白石町立学校の統合再編に関する答申書」の内容に基づき、「5 白石町立中学校統合再編計画の基本的な考え方」を踏まえ、学校統合再編の具体策については、次のとおりとします。

(1) 新設中学校

ア 対象校

白石中学校、福富中学校及び有明中学校の3中学校とします。

イ 開校の時期

令和6（2024）年4月1日に新設中学校として開校します。

ウ 学校の位置

白石中学校の校地を学校の位置とします。

エ 開校時（令和6（2024）年度）の生徒数の予想

	区分	1年	2年	3年	合計
白石中学校	生徒数	88	97	79	264
	学級数	3	3	2	8
福富中学校	生徒数	48	33	43	124
	学級数	2	1	2	5
有明中学校	生徒数	62	72	63	197
	学級数	2	2	2	6
					
	区分	1年	2年	3年	合計
新設中学校	生徒数	198	202	185	585
	学級数	5	6	5	16

※ 生徒数は、住民基本台帳を基にした数字です（令和2年5月時点）。

※ 学級数は、1学級を40人学級として算出しています。また、すべての生徒

を通常学級在籍者として算出しており、特別支援学級は含んでいません。

オ 開校時（令和 6（2024）年度）の 1 学級あたりの生徒数の予想

		1 年生	2 年生	3 年生	合計	学級数
通常学級	1 組	38	36	34		
	2 組	38	36	34		
	3 組	38	36	34		
	4 組	38	36	33		
	5 組	37	36	33		
	計	189	180	168	537	15
特別支援学級	知的	3	7	3	13	2
	自・情	6	12	12	30	4
	難聴	0	0	1	1	1
	病弱	0	0	1	1	1
	弱視	0	1	0	1	1
	肢体	0	2	0	2	1
	計	9	22	17	48	10
合計		198	202	185	585	25

※ 特別支援学級在籍者数は、令和 2 年度の小学 3 年生から 5 年生の在籍者数
カ 開校時（令和 6（2024）年度）の教職員数等の予想

基本配当定数	校長	1
	副校長	1
	教頭	1
	教諭	36
	養護教諭	1
	事務職員	1
その他	加配	6
	事務長	1
	栄養教諭	1
合計		49
部活動開設可能数		19

※ 教職員数については、「令和 2 年度市町立小中学校規模別職員基本配当基準表（教職員基礎定数の基準）」による予想です。

※ 上記職員の他に、司書、用務員、学校教育支援員（S A）等の職員を配置します。

※ 部活動開設可能数については、1 部活動につき 2 人顧問体制として、教諭及び加配の教職員数を基に算出しています。

キ 通学区域

町内全域とします。

ク 施設整備

白石中学校の施設・設備を活用します。ただし、教室等の不足については、校舎の増築・改修等で対応します。

ケ 開校準備組織の設置

令和3（2021）年5月に「新しい学校づくり準備委員会」を設置します。

コ 開校までのスケジュール（予定）

内 容	時 期
●「新しい学校づくり準備委員会」の設置 ・学校教育目標等の企画、立案 ・通学路の安全対策 ・遠距離通学者への通学支援 ・コミュニティ・スクールの再編 ・PTA組織の再編 ほか	令和3（2021）年5月 ～令和5（2023）年10月
●施設整備（増築・改修）完了	令和6（2024）年2月
●現在の3中学校の閉校	令和6（2024）年3月
●新設中学校の開校	令和6（2024）年4月

白石町立中学校統合再編計画 参考資料

資料 1 白石町立学校の統合再編について（答申）

資料 2 白石町立小学校の児童数推移

資料 3 白石町立中学校の生徒数推移

資料 4 白石町立小学校の学級数・児童数推計

資料 5 白石町立中学校の学級数・生徒数推計

資料 6 白石町立新設中学校の区域図

資料 1

令和 2 年 3 月 2 5 日

白石町教育委員会 御中

白石町学校統合再編審議会
会長 松 尾 正 廣

白石町立学校の統合再編について（答申）

白石町学校統合再編審議会条例第 2 条に基づき、平成 3 1 年 4 月 2 4 日付け白教学第 5 8 号をもって諮問された白石町立学校の統合再編について、当審議会において慎重に審議を重ねた結果、別紙のとおり答申します。

なお、学校の統合再編にあたっては当審議会の審議結果の意を十分に尊重され、その実現に努められるよう要望します。

白石町立学校の統合再編に関する答申書

令和 2 年 3 月 2 5 日

白石町学校統合再編審議会

1 基本的な考え方について

学校規模における問題点、学校教育法施行規則、小学校設置基準、中学校設置基準等の法令、他市の学校再編計画における適正学校規模の基準、本町の現在の小中学校の規模や地理的条件などを勘案すれば、白石町立小中学校の学校規模は、次に示す内容を基準とすることが望ましい。

(1) 小中学校の適正規模

学校の学級数は、12から18学級が望ましい。

【小学校：各学年2～3学級、中学校：各学年4～6学級】

2 適正配置の具体的方策について

(1) 中学校の再編策

1の(1)で示した中学校の適正学級数を念頭に、現在の中学校区の生徒数の今後の推移予想、教科担任教職員の適正配置、多様な部活動を選択できる学校規模、既存施設の状況、通学距離等を勘案し適正配置等の視点から、次に示す内容が望ましい。

ア 中学校数

白石町の町立中学校数は、1校が望ましい。

イ 中学校の具体的な再編策

白石中学校、福富中学校及び有明中学校を統合し、統合後の中学校（以下「新設中学校」という。）は、現在の白石中学校の施設・設備を活用する。なお、再編による規模拡大によって生じる教室等の不足分については、増築・改修等で適切に対応する。

(2) 小学校の再編策

1の(1)で示した小学校の適正学級数を念頭に、現在の小学校区の児童数の今後の推移予想、既存施設の状況、通学距離等を勘案し適正配置等の視点から、次に示す内容が望ましい。

ア 小学校数

白石町の町立小学校数は、2校が望ましい。

イ 小学校の具体的な再編策

(ア) 有明東小学校、有明西小学校及び有明南小学校を統合し、統合後の小学校（以下「有明地域新設小学校」という。）は、現在の有明中学校の施設・設備を活用する。なお、再編による規模拡大によって生じる教室等の不足分については、改修等で適切に対応する。

(イ) 須古小学校、六角小学校、白石小学校、北明小学校及び福富小学校を統合し、統合後の小学校（以下「白石・福富地域新設小学校」という。）

は、有明地域新設小学校との位置関係を考慮しながら、最適地を選定し新築する。

(3) 小中学校の再編に伴う、学校毎の通学距離の増大への対応

小中学校の学校再編を実施すれば、児童生徒によっては通学距離が大幅に増大することが予想されることから、次に示す事項を基本にしてスクールバスを運行、又は既存の公共交通機関の運賃を補助するなど、通学支援をする必要がある。

ア 自転車や徒歩での最大の通学距離及び通学時間の基準を決め、それを超す児童生徒については、スクールバスを活用、又は公共交通機関の運賃の全額補助をするよう対応すること。また、小学校において、一定の距離を超す児童については、自転車による通学を許可するなどの対応が必要か協議すること。

イ スクールバス等を活用する児童生徒も、一定の距離は徒歩又は自転車による通学を前提とすること。なお、この場合は、自宅からバスが停車する拠点まで徒歩又は自転車で通学した後、残りの距離をスクールバス等を活用して登校するような、バス等の運用を実施すること。

(4) 小中学校の再編の時期

小中学校の再編の時期については、次のとおりとする。ただし、現在も小規模校のため教職員数が少なく、将来的にも児童生徒数が減少傾向にあるため、今後も教育活動の充実及び円滑な学校運営の障害となることが予想されるので、早期に実施できるように努めること。

ア 新設中学校

活用する既存の白石中学校の施設の工事期間、その他手続き等を考慮し、令和6年度開校を目標とすること。

イ 有明地域新設小学校

活用する既存の有明中学校の施設の工事期間、その他手続き等を考慮し、新設中学校開校の2年後である令和8年度開校を目標とすること。

ウ 白石・福富地域新設小学校

新たに用地を取得した場所に校舎等を建設する。このため、用地の選定・交渉、造成などを含む施設の工事期間、その他手続き等を考慮し、有明地域新設小学校開校の2年後である令和10年度開校を目標とすること。

3 その他、今後検討すべき事項

(1) 新設校の校風の醸成について

本町は、三町合併からすでに14年を経過している。今後も旧町の伝統文化は大切にし、更に今まで以上に「白石町は一つ」という意識の醸成が肝要である。

このため、白石町の基本理念である「人と大地がうるおい 輝く豊穡のまち」のもと、地域・学校・家庭が連携しながら、郷土に愛着をもち、郷土の発展に貢献する個性豊かで優れた人材の育成に努めること。

(2) 小学校の通学区域について

学校統合再編計画を策定する際は、自由校区の設定等についても協議すること。

(3) 通学路の安全確保について

統合再編は、通学路の変更が考えられる。この場合、自宅付近から学校間を安全に登下校できる環境整備を最大限に取り組むこと。

(4) 学校統合再編の準備について

学校統合再編計画を策定した後に、開校準備組織を設置し、校章、校歌、学校運営、通学路のほか、新学校の開校に係る具体的な協議に入ることが想定される。その際は、児童生徒の学習環境を守り、改善することを第一の目的とするとともに、協議内容についても児童生徒、保護者及び地域住民などにわかるように情報提供を行うこと。

(5) 統合再編時期にあたる児童生徒への配慮について

統合再編時期にあたる児童生徒に対しては、事前に学校間交流などを実施することにより、児童生徒たちの不安を可能な限り解消すること。

(6) 学校跡地利用について

学校統合再編後の跡地利用については、今後のまちづくりの観点からも非常に重要なことから、地域住民などの意見を尊重し、慎重な検討を行うこと。

(7) 学校統合再編後の取組について

今後の児童数の推移を見極めながら、よりよい教育環境の維持、整備に努めること。

(8) その他

人口増加の努力について

子どもたちの姿は、地域の活力につながることから、本町の将来にわたる発展を目指し、人口及び児童生徒の増加に向けた努力を行うこと。

資料２ 白石町立小学校の児童数推移（各年５月１日現在）

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
白石小学校	226	232	243	235	223	223	202	192
六角小学校	180	170	168	169	170	153	152	144
須古小学校	191	177	160	143	130	132	121	116
北明小学校	259	264	246	254	242	228	214	193
福富小学校	347	323	306	301	281	267	262	268
有明東小学校	205	186	168	155	140	140	134	129
有明西小学校	187	181	157	153	152	139	147	140
有明南小学校	147	152	136	147	140	141	137	132
合計	1,742	1,685	1,584	1,557	1,478	1,423	1,369	1,314
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
白石小学校	166	172	156	151	156	165	167	163
六角小学校	135	129	124	130	119	109	104	102
須古小学校	114	113	118	104	115	118	120	124
北明小学校	192	162	165	150	152	154	148	145
福富小学校	273	272	275	278	267	266	247	251
有明東小学校	130	145	148	141	144	149	143	125
有明西小学校	144	150	150	141	144	145	141	130
有明南小学校	127	126	124	118	128	125	129	118
合計	1,281	1,269	1,260	1,213	1,225	1,231	1,199	1,158

資料３ 白石町立中学校の生徒数推移（各年５月１日現在）

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
白石中学校	436	404	409	401	425	428	431	402
福富中学校	194	184	173	158	153	149	148	125
有明中学校	310	304	309	292	285	260	249	231
合計	940	892	891	851	863	837	828	758
	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
白石中学校	376	363	349	323	294	266	255	250
福富中学校	119	115	122	112	116	121	131	127
有明中学校	207	202	188	189	185	180	177	205
合計	702	680	659	624	595	567	563	582

資料4 白石町立小学校の学級数・児童数推計

※ 児童数は、住民基本台帳を基にした数字です（令和2年5月時点）。ただし、令和9年度の1年生と令和10年度の1・2年生が生まれていないため、直近の学年の数字を使用しています。

※ 学級数は、1学級を40人学級（1年生は35人学級）として算出しています。また、すべての児童を通常学級在籍者として算出しており、特別支援学級数は含んでいません。

1 白石町全体（8小学校）の学級数及び児童数

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	5	164	5	168	5	160	4	137
2年	5	181	5	164	5	168	4	160
3年	5	181	5	181	5	164	5	168
4年	5	198	5	181	5	181	5	164
5年	6	202	5	198	5	181	5	181
6年	5	185	6	202	5	198	5	181
計	31	1,111	31	1,094	30	1,052	28	991
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	4	138	4	119	4	119	4	119
2年	4	137	4	138	3	119	3	119
3年	4	160	4	137	4	138	3	119
4年	5	168	4	160	4	137	4	138
5年	5	164	5	168	4	160	4	137
6年	5	181	5	164	5	168	4	160
計	27	948	26	886	24	841	22	792

2 各小学校の学級数及び児童数

(1) 白石小学校

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	24	1	26	1	30	1	15
2年	1	29	1	24	1	26	1	30
3年	1	30	1	29	1	24	1	26
4年	1	31	1	30	1	29	1	24
5年	1	24	1	31	1	30	1	29
6年	1	26	1	24	1	31	1	30
計	6	164	6	164	6	170	6	154
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	29	1	24	1	24	1	24
2年	1	15	1	29	1	24	1	24
3年	1	30	1	15	1	29	1	24
4年	1	26	1	30	1	15	1	29
5年	1	24	1	26	1	30	1	15
6年	1	29	1	24	1	26	1	30
計	6	153	6	148	6	148	6	146

(2) 六角小学校

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	16	1	21	1	14	1	11
2年	1	15	1	16	1	21	1	14
3年	1	16	1	15	1	16	1	21
4年	1	14	1	16	1	15	1	16
5年	1	18	1	14	1	16	1	15
6年	1	20	1	18	1	14	1	16
計	6	99	6	100	6	96	6	93
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	16	1	18	1	18	1	18
2年	1	11	1	16	1	18	1	18
3年	1	14	1	11	1	16	1	18
4年	1	21	1	14	1	11	1	16
5年	1	16	1	21	1	14	1	11
6年	1	15	1	16	1	21	1	14
計	6	93	6	96	6	98	6	95

(3) 須古小学校

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	10	1	14	1	10	1	10
2年	1	22	1	10	1	14	1	10
3年	1	19	1	22	1	10	1	14
4年	1	19	1	19	1	22	1	10
5年	1	24	1	19	1	19	1	22
6年	1	17	1	24	1	19	1	19
計	6	111	6	108	6	94	6	85
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	14	1	5	1	5	1	5
2年	1	10	1	14	1	5	1	5
3年	1	10	1	10	1	14	1	5
4年	1	14	1	10	1	10	1	14
5年	1	10	1	14	1	10	1	10
6年	1	22	1	10	1	14	1	10
計	6	80	6	63	6	58	6	49

(4) 北明小学校

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	22	1	21	1	16	1	13
2年	1	20	1	22	1	21	1	16
3年	1	24	1	20	1	22	1	21
4年	1	24	1	24	1	20	1	22
5年	1	31	1	24	1	24	1	20
6年	1	16	1	31	1	24	1	24
計	6	137	6	142	6	127	6	116
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	9	1	10	1	10	1	10
2年	1	13	1	9	1	10	1	10
3年	1	16	1	13	1	9	1	10
4年	1	21	1	16	1	13	1	9
5年	1	22	1	21	1	16	1	13
6年	1	20	1	22	1	21	1	16
計	6	101	6	91	6	79	6	68

(5) 福富小学校

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	2	42	1	35	2	37	1	35
2年	2	46	2	42	1	35	1	37
3年	1	34	2	46	2	42	1	35
4年	2	48	1	34	2	46	2	42
5年	1	33	2	48	1	34	2	46
6年	2	43	1	33	2	48	1	34
計	10	246	9	238	10	242	8	229
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	2	37	1	25	1	25	1	25
2年	1	35	1	37	1	25	1	25
3年	1	37	1	35	1	37	1	25
4年	1	35	1	37	1	35	1	37
5年	2	42	1	35	1	37	1	35
6年	2	46	2	42	1	35	1	37
計	9	232	7	211	6	194	6	184

(6) 有明東小学校

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	22	1	18	1	20	1	15
2年	1	15	1	22	1	18	1	20
3年	1	19	1	15	1	22	1	18
4年	1	22	1	19	1	15	1	22
5年	1	22	1	22	1	19	1	15
6年	1	21	1	22	1	22	1	19
計	6	121	6	118	6	116	6	109
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	15	1	18	1	18	1	18
2年	1	15	1	15	1	18	1	18
3年	1	20	1	15	1	15	1	18
4年	1	18	1	20	1	15	1	15
5年	1	22	1	18	1	20	1	15
6年	1	15	1	22	1	18	1	20
計	6	105	6	108	6	104	6	104

(7) 有明西小学校

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	16	1	19	1	15	1	22
2年	1	20	1	16	1	19	1	15
3年	1	19	1	20	1	16	1	19
4年	1	21	1	19	1	20	1	16
5年	1	27	1	21	1	19	1	20
6年	1	21	1	27	1	21	1	19
計	6	124	6	122	6	110	6	111
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	13	1	11	1	11	1	11
2年	1	22	1	13	1	11	1	11
3年	1	15	1	22	1	13	1	11
4年	1	19	1	15	1	22	1	13
5年	1	16	1	19	1	15	1	22
6年	1	20	1	16	1	19	1	15
計	6	105	6	96	6	91	6	83

(8) 有明南小学校

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	12	1	14	1	18	1	16
2年	1	14	1	12	1	14	1	18
3年	1	20	1	14	1	12	1	14
4年	1	19	1	20	1	14	1	12
5年	1	23	1	19	1	20	1	14
6年	1	21	1	23	1	19	1	20
計	6	109	6	102	6	97	6	94
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
1年	1	5	1	8	1	8	1	8
2年	1	16	1	5	1	8	1	8
3年	1	18	1	16	1	5	1	8
4年	1	14	1	18	1	16	1	5
5年	1	12	1	14	1	18	1	16
6年	1	14	1	12	1	14	1	18
計	6	79	6	73	6	69	6	63

資料5 白石町立中学校の学級数・生徒数推計

※ 生徒数は、住民基本台帳を基にした数字です（令和2年5月時点）。

※ 学級数は、1学級を40人学級として算出しています。また、すべての生徒を通常学級在籍者として算出しており、特別支援学級数は含んでいません。

1 白石町全体（3中学校）の学級数及び生徒数

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	6	211	5	185	6	202	5	198
2年	6	201	6	211	5	185	6	202
3年	6	203	6	201	6	211	5	185
計	18	615	17	597	17	598	16	585
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	5	181	5	181	5	164	5	168
2年	5	198	5	181	5	181	5	164
3年	6	202	5	198	5	181	5	181
計	16	581	15	560	15	526	15	513
	2029		2030		2031		2032	
	令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	4	160	4	137	4	138	3	119
2年	5	168	4	160	4	137	4	138
3年	5	164	5	168	4	160	4	137
計	14	492	13	465	12	435	11	394

2 各中学校の学級数及び生徒数

(1) 白石中学校

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	3	95	2	79	3	97	3	88
2年	3	84	3	95	2	79	3	97
3年	3	93	3	84	3	95	2	79
計	9	272	8	258	8	271	8	264

	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	3	89	3	86	2	72	3	82
2年	3	88	3	89	3	86	2	72
3年	3	97	3	88	3	89	3	86
計	9	274	9	263	8	247	8	240

	2029		2030		2031		2032	
	令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	2	70	2	49	2	68	2	57
2年	3	82	2	70	2	49	2	68
3年	2	72	3	82	2	70	2	49
計	7	224	7	201	6	187	6	174

(2) 福富中学校

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	2	47	2	43	1	33	2	48
2年	1	35	2	47	2	43	1	33
3年	2	46	1	35	2	47	2	43
計	5	128	5	125	5	123	5	124

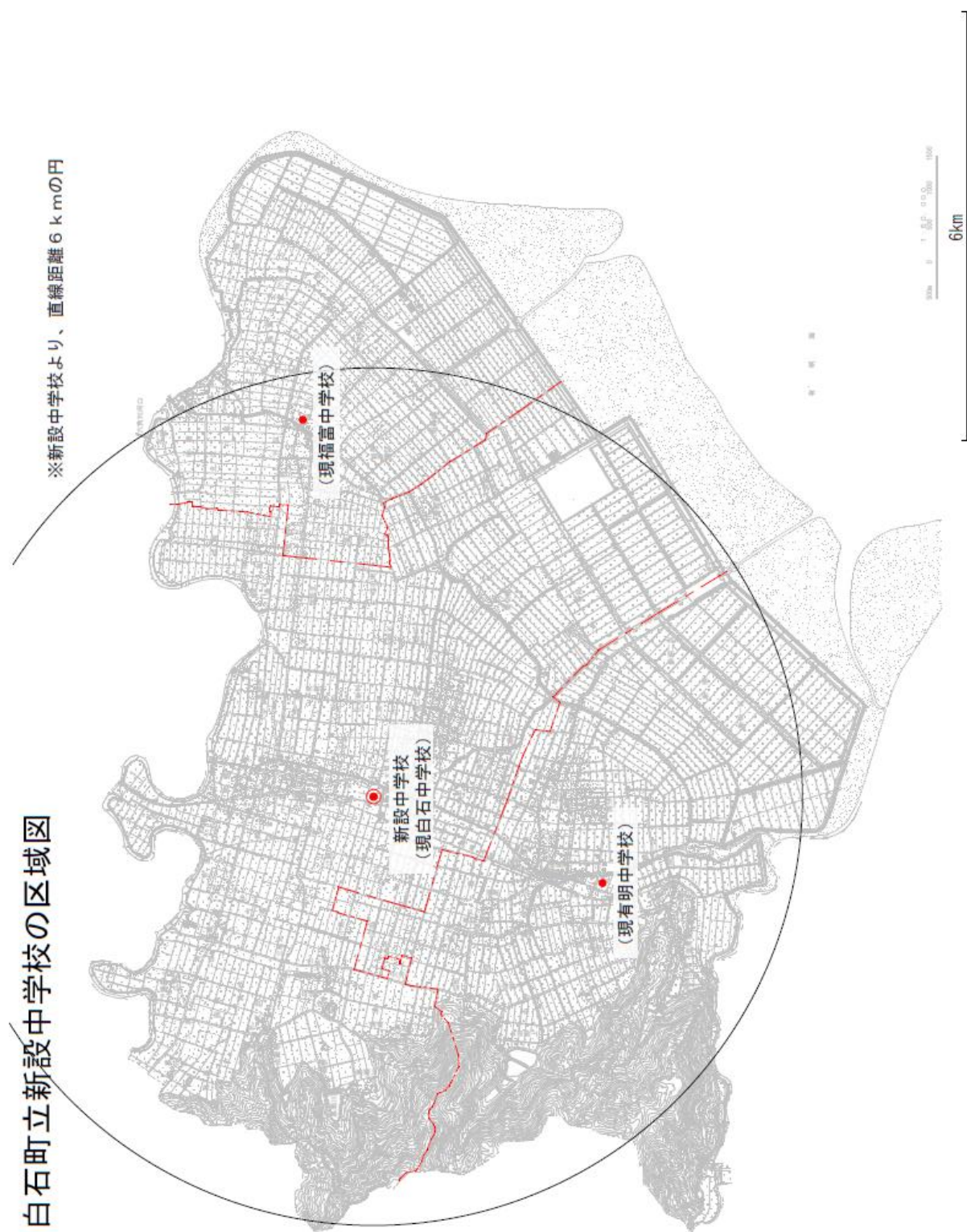
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	1	34	2	46	2	42	1	35
2年	2	48	1	34	2	46	2	42
3年	1	33	2	48	1	34	2	46
計	4	115	5	128	5	122	5	123

	2029		2030		2031		2032	
	令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	1	37	1	35	1	37	1	25
2年	1	35	1	37	1	35	1	37
3年	2	42	1	35	1	37	1	35
計	4	114	3	107	3	109	3	97

(3) 有明中学校

	2021		2022		2023		2024	
	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	2	69	2	63	2	72	2	62
2年	3	82	2	69	2	63	2	72
3年	2	64	3	82	2	69	2	63
計	7	215	7	214	6	204	6	197
	2025		2026		2027		2028	
	令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	2	58	2	49	2	50	2	51
2年	2	62	2	58	2	49	2	50
3年	2	72	2	62	2	58	2	49
計	6	192	6	169	6	157	6	150
	2029		2030		2031		2032	
	令和11年度		令和12年度		令和13年度		令和14年度	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1年	2	53	2	53	1	33	1	37
2年	2	51	2	53	2	53	1	33
3年	2	50	2	51	2	53	2	53
計	6	154	6	157	5	139	4	123

資料6 白石町立新設中学校の区域図



白石町立中学校統合再編計画（案）
発行：白石町教育委員会学校教育課